

④ DPCの理解度との関連

DPCの理解度との関連性をみると、DPCの診断群分類、包括の範囲の理解度が高い職員では「よく納得できている」という回答割合が高い。DPCの理解度と退院に対する納得度との関係は有意であり、相関が見られる。(質問1とのクロス分析:分割表分析係数=0.2130、P値<0.01、質問2とのクロス分析:分割表分析係数=0.2149、P値<0.01)

		サンプル数	よく納得できている	少し納得できている	どちらともいえない	あまり納得できていない	まったく納得できていない	無回答
全体		29,173 100.0%	7,178 24.6%	10,380 35.6%	9,316 31.9%	1,071 3.7%	110 0.4%	1,118 3.8%
DPCの理解度(質問1)について	よく理解している	513 100.0%	300 58.5%	108 21.1%	67 13.1%	19 3.7%	3 0.6%	16 3.1%
	ある程度理解している	6,129 100.0%	2,285 37.3%	2,219 36.2%	1,227 20.0%	213 3.5%	20 0.3%	165 2.7%
	どちらともいえない	3,216 100.0%	647 20.1%	1,151 35.8%	1,210 37.6%	102 3.2%	9 0.3%	97 3.0%
	あまり理解していない	12,605 100.0%	2,659 21.1%	4,698 37.3%	4,305 34.2%	469 3.7%	33 0.3%	441 3.5%
	まったく理解していない	6,494 100.0%	1,266 19.5%	2,168 33.4%	2,489 38.3%	264 4.1%	45 0.7%	262 4.0%
	無回答	216 100.0%	21 9.7%	36 16.7%	18 8.3%	4 1.9%	0 0.0%	137 63.4%
	DPCの理解度の包括の範囲(質問2)について	よく理解している	456 100.0%	275 60.3%	88 19.3%	54 11.8%	20 4.4%	2 0.4%
ある程度理解している	4,622 100.0%	1,865 40.4%	1,607 34.8%	850 18.4%	161 3.5%	17 0.4%	122 2.6%	
どちらともいえない	3,159 100.0%	685 21.7%	1,120 35.5%	1,136 36.0%	99 3.1%	15 0.5%	104 3.3%	
あまり理解していない	12,955 100.0%	2,797 21.6%	4,922 38.0%	4,294 33.1%	471 3.6%	25 0.2%	446 3.4%	
まったく理解していない	7,772 100.0%	1,544 19.9%	2,619 33.7%	2,953 38.0%	318 4.1%	51 0.7%	287 3.7%	
無回答	209 100.0%	12 5.7%	24 11.5%	29 13.9%	2 1.0%	0 0.0%	142 67.9%	

⑤ クリティカルパスの利用状況との関連

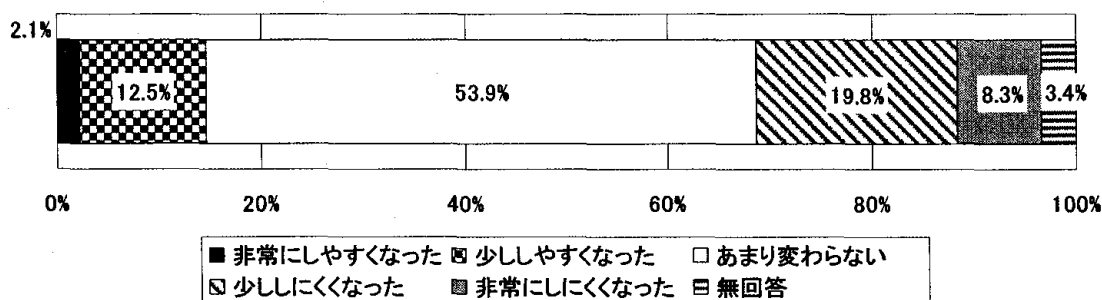
クリティカルパスの利用状況との関連性をみると、クリティカルパスの利用状況と退院に対する納得度との関係には弱い相関が見られる。

		サンプル数	よく納得できている	少し納得できている	どちらともいえない	あまり納得できていない	まったく納得できていない	無回答
全体		29,173 100.0%	7,178 24.6%	10,380 35.6%	9,316 31.9%	1,071 3.7%	110 0.4%	1,118 3.8%
クリティカルパスの利用状況(質問6)	よく利用されている	6,503 100.0%	2,208 34.0%	2,331 35.8%	1,636 25.2%	156 2.4%	14 0.2%	158 2.4%
	少し利用されている	9,020 100.0%	2,027 22.5%	3,577 39.7%	2,836 31.4%	301 3.3%	27 0.3%	252 2.8%
	どちらともいえない	6,674 100.0%	1,344 20.1%	2,295 34.4%	2,592 38.8%	231 3.5%	25 0.4%	187 2.8%
	あまり利用されていない	3,539 100.0%	736 20.8%	1,259 35.6%	1,217 34.4%	201 5.7%	15 0.4%	111 3.1%
	まったく利用されていない	2,374 100.0%	682 28.7%	687 28.9%	777 32.7%	127 5.3%	18 0.8%	83 3.5%
	無回答	1,063 100.0%	181 17.0%	231 21.7%	258 24.3%	55 5.2%	11 1.0%	327 30.8%

(16)裁量幅が増えるなど診療のやり易さの変化 (DPC 病院・試行的適用病院の医師のみ回答)

① 全体傾向

DPC 導入に伴う診療のやりやすさの変化については、「どちらともいえない」という回答が 53.9%で最も高く、次いで「少ししにくくなった」(19.8%)、「少ししやすくなった」(12.5%)の順に多い。やりやすくなったと感じている医師は1割強に過ぎないのに対し、3割近くの医師がやりにくくなったと感じている。



ア. 年代別

年代別でみると、40歳代や50歳代で「しやすくなった」という回答割合がやや高いが、回答傾向に大きな差は見られない。

イ. 種別

DPC の導入状況でみると、試行的適用病院で「少ししやすくなった」という回答割合がやや高いが、回答傾向に大きな差は見られない。

ウ. 設置主体別

設置主体別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

エ. 地域別

地域別でみると、東北で「少ししやすくなった」という回答割合がやや高いが、回答傾向に大きな差は見られない。

オ. 診療科別

診療科別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

	サンプル数	非常にしやす くなった	少ししやす くなった	あまり変わら ない	少ししにく くなった	非常にしにく くなった	無回答	
医師全体	6,334 100.0%	134 2.1%	793 12.5%	3,416 53.9%	1,252 19.8%	525 8.3%	214 3.4%	
年代別	20歳代	953 100.0%	19 2.0%	92 9.7%	541 56.8%	159 16.7%	67 7.0%	75 7.9%
	30歳代	2,562 100.0%	49 1.9%	296 11.6%	1,402 54.7%	524 20.5%	214 8.4%	77 3.0%
	40歳代	1,810 100.0%	41 2.3%	257 14.2%	929 51.3%	387 21.4%	168 9.3%	28 1.5%
	50歳代	596 100.0%	17 2.9%	96 16.1%	312 52.3%	112 18.8%	43 7.2%	16 2.7%
	60歳代以上	101 100.0%	3 3.0%	10 9.9%	59 58.4%	20 19.8%	4 4.0%	5 5.0%
	無回答	312 100.0%	5 1.6%	42 13.5%	173 55.4%	50 16.0%	29 9.3%	13 4.2%
	種別	DPC病院	3,808 100.0%	58 1.5%	396 10.4%	2,051 53.9%	796 20.9%	377 9.9%
試行的適用病院		2,526 100.0%	76 3.0%	397 15.7%	1,365 54.0%	456 18.1%	148 5.9%	84 3.3%
設置主体別	大学病院	3,784 100.0%	58 1.5%	395 10.4%	2,034 53.8%	792 20.9%	375 9.9%	130 3.4%
	国立病院	1,730 100.0%	13 0.8%	93 5.4%	333 19.2%	73 4.2%	37 2.1%	28 1.6%
	社会保険病院	776 100.0%	28 3.6%	126 16.2%	396 51.0%	162 20.9%	43 5.5%	21 2.7%
	公的病院	26 100.0%	1 3.8%	1 3.8%	13 50.0%	5 19.2%	6 23.1%	0 0.0%
	民間病院	1,171 100.0%	34 2.9%	178 15.2%	640 54.7%	220 18.8%	64 5.5%	35 3.0%
	地域別	北海道	425 100.0%	8 1.9%	48 11.3%	224 52.7%	93 21.9%	30 7.1%
東北		423 100.0%	10 2.4%	81 19.1%	211 49.9%	68 16.1%	37 8.7%	16 3.8%
関東		891 100.0%	25 2.8%	129 14.5%	502 56.3%	154 17.3%	60 6.7%	21 2.4%
東京		422 100.0%	13 3.1%	47 11.1%	201 47.6%	96 22.7%	48 11.4%	17 4.0%
中部		1,091 100.0%	11 1.0%	106 9.7%	618 56.6%	233 21.4%	91 8.3%	32 2.9%
関西		1,194 100.0%	19 1.6%	131 11.0%	637 53.4%	255 21.4%	113 9.5%	39 3.3%
中国・四国		744 100.0%	19 2.6%	91 12.2%	414 55.6%	147 19.8%	55 7.4%	18 2.4%
九州		1,144 100.0%	29 2.5%	160 14.0%	609 53.2%	206 18.0%	91 8.0%	49 4.3%
診療科別		内科系	2,775 100.0%	71 2.6%	399 14.4%	1,417 51.1%	573 20.6%	243 8.8%
	外科系	2,944 100.0%	53 1.8%	340 11.5%	1,661 56.4%	582 19.8%	241 8.2%	67 2.3%
	その他	532 100.0%	9 1.7%	47 8.8%	292 54.9%	81 15.2%	34 6.4%	69 13.0%
	無回答	83 100.0%	1 1.2%	7 8.4%	46 55.4%	16 19.3%	7 8.4%	6 7.2%

② DPCの理解度との関連

DPCの理解度との関連性をみると、DPCの診断群分類、包括の範囲の理解度が高いほど「少ししやすくなった」という回答割合が高くなる。DPCの理解度と診療のやり易さに対する認識との関係は有意であり、相関が見られる。(質問2とのクロス分析：分割表分析係数=0.2076、P値<0.01)

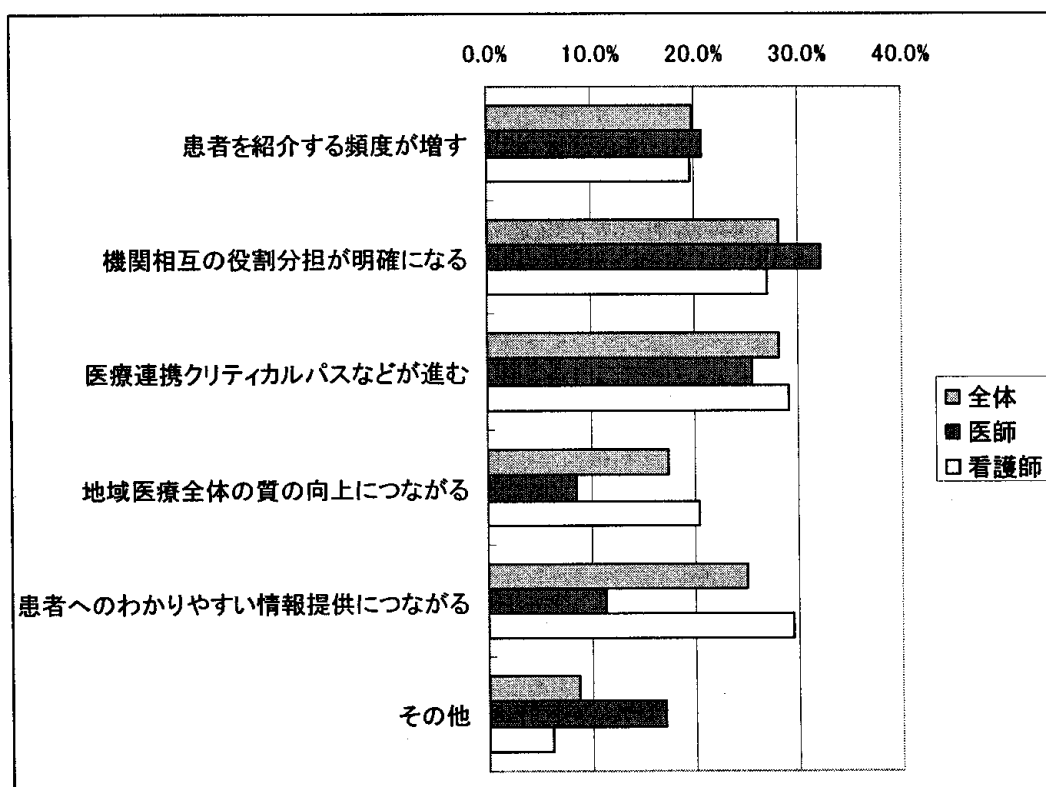
		サンプル数	非常にしやす くなった	少ししやす くなった	あまり変わら ない	少ししにく くなった	非常にしにく くなった	無回答
全体		6,334 100.0%	134 2.1%	793 12.5%	3,416 53.9%	1,252 19.8%	525 8.3%	214 3.4%
D P C の 理 解 度 の 診 断 群 分 類 (質 問 1) に つ い て	よく理解して いる	394 100.0%	31 7.9%	74 18.8%	164 41.6%	82 20.8%	32 8.1%	11 2.8%
	ある程度理解 している	3,000 100.0%	73 2.4%	454 15.1%	1,540 51.3%	655 21.8%	231 7.7%	47 1.6%
	どちらともい えない	732 100.0%	6 0.8%	69 9.4%	431 58.9%	142 19.4%	54 7.4%	30 4.1%
	あまり理解し ていない	1,746 100.0%	20 1.1%	178 10.2%	1,013 58.0%	323 18.5%	141 8.1%	71 4.1%
	まったく理解し ていない	449 100.0%	4 0.9%	18 4.0%	263 58.8%	49 10.9%	64 14.3%	51 11.4%
	無回答	13 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 38.5%	1 7.7%	3 23.1%	4 30.8%
	D P C の 理 解 度 の 包 括 の 範 囲 (質 問 2) に つ い て	よく理解して いる	368 100.0%	35 9.5%	62 16.8%	162 44.0%	68 18.5%	33 9.0%
ある程度理解 している	2,599 100.0%	63 2.4%	430 16.5%	1,255 48.3%	596 22.9%	215 8.3%	40 1.5%	
どちらともい えない	814 100.0%	6 0.7%	82 10.1%	494 60.7%	149 18.3%	53 6.5%	30 3.7%	
あまり理解し ていない	1,978 100.0%	24 1.2%	187 9.5%	1,173 59.3%	368 18.6%	157 7.9%	69 3.5%	
まったく理解し ていない	566 100.0%	6 1.1%	32 5.7%	330 58.3%	69 12.2%	66 11.7%	63 11.1%	
無回答	9 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 22.2%	2 22.2%	1 11.1%	4 44.4%	

(17) DPC導入による医療連携や地域医療への影響

① 全体傾向

DPC 導入による医療連携や地域医療への影響については、「機関相互の役割分担が明確になる」、「医療連携クリティカルパスなどが進む」という回答が 28.2%と最も多く、次いで「患者へのわかりやすい情報提供につながる」(25.0%)、「患者を紹介する頻度が増す」(19.8%)、「地域医療全体の質の向上につながる」(17.4%) の順に多い。

医師と看護師を比較すると、「機関相互の役割分担が明確になる」という項目への回答割合は医師の方がやや高いものの、「患者へのわかりやすい情報提供につながる」、「地域医療全体の質の向上につながる」といった項目への回答割合は看護師の方が非常に高い。全体的に看護師の方が高く評価しており、職制との関係は有意であり、医師と看護師の間で差が見られる。(分割表分析係数=0.2237、P 値<0.01)



	サンプル数	患者を紹介する頻度が増す	機関相互の役割分担が明確になる	医療連携クリティカルパスなどが進む	地域医療全体の質の向上につながる	患者へのわかりやすい情報提供につながる	その他	
全体	29,173	5,785	8,235	8,223	5,079	7,296	2,535	
	100.0%	19.8%	28.2%	28.2%	17.4%	25.0%	8.7%	
職性別	医師	6,855	1,428	2,212	1,757	580	780	1,170
		100.0%	20.8%	32.3%	25.6%	8.5%	11.4%	17.1%
	看護師	21,600	4,220	5,856	6,298	4,391	6,367	1,316
	100.0%	19.5%	27.1%	29.2%	20.3%	29.5%	6.1%	
	718	137	167	168	108	149	49	
	100.0%	19.1%	23.3%	23.4%	15.0%	20.8%	6.8%	

② 医師の傾向

ア. 年代別

年代別でみると、50 歳代で「機関相互の役割分担が明確になる」という回答割合がやや高いが、回答傾向に大きな差は見られない。

イ. 種別

DPC の導入状況でみると、調査協力病院で各項目への回答割合が高いのが特徴的である。

ウ. 設置主体別

設置主体別でみると、公的病院で各項目への回答割合が高いのが特徴的である。

エ. 地域別

地域別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

オ. 診療科別

診療科別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

	サンプル数	患者を紹介する頻度が増す	機関相互の役割分担が明確になる	医療連携クリティカルパスなどが進む	地域医療全体の質の向上につながる	患者へのわかりやすい情報提供につながる	その他	
医師全体	6,855 100.0%	1,428 20.8%	2,212 32.3%	1,757 25.6%	580 8.5%	780 11.4%	1,170 17.1%	
年齢別	20歳代	1,020 100.0%	213 20.9%	308 30.2%	278 27.3%	96 9.4%	107 10.5%	139 13.6%
	30歳代	2,720 100.0%	532 19.6%	776 28.5%	670 24.6%	201 7.4%	261 9.6%	510 18.8%
	40歳代	1,987 100.0%	402 20.2%	712 35.8%	490 24.7%	161 8.1%	245 12.3%	369 18.6%
	50歳代	678 100.0%	185 27.3%	271 40.0%	195 28.8%	85 12.5%	111 16.4%	93 13.7%
	60歳代以上	118 100.0%	36 30.5%	61 51.7%	46 39.0%	19 16.1%	29 24.6%	10 8.5%
	無回答	332 100.0%	60 18.1%	84 25.3%	78 23.5%	18 5.4%	27 8.1%	49 14.8%
	種別	DPC病院	3,808 100.0%	757 19.9%	1,140 29.9%	873 22.9%	285 7.5%	369 9.7%
試行的適用病院		2,526 100.0%	527 20.9%	832 32.9%	687 27.2%	235 9.3%	327 12.9%	398 15.8%
調査協力病院		521 100.0%	144 27.6%	240 46.1%	197 37.8%	60 11.5%	84 16.1%	58 11.1%
設置主体別	大学病院	3,784 100.0%	755 20.0%	1,134 30.0%	866 22.9%	282 7.5%	367 9.7%	708 18.7%
	国立病院	611 100.0%	144 23.6%	204 33.4%	163 26.7%	54 8.8%	70 11.5%	95 15.5%
	社会保険病院	777 100.0%	149 19.2%	251 32.3%	211 27.2%	68 8.8%	93 12.0%	128 16.5%
	公的病院	253 100.0%	79 31.2%	117 46.2%	80 31.6%	17 6.7%	25 9.9%	36 14.2%
	民間病院	1,430 100.0%	301 21.0%	506 35.4%	437 30.6%	159 11.1%	225 15.7%	203 14.2%
地域別	北海道	454 100.0%	108 23.8%	153 33.7%	106 23.3%	37 8.1%	59 13.0%	71 15.6%
	東北	423 100.0%	89 21.0%	142 33.6%	122 28.8%	23 5.4%	46 10.9%	79 18.7%
	関東	972 100.0%	194 20.0%	299 30.8%	242 24.9%	92 9.5%	141 14.5%	196 20.2%
	東京	422 100.0%	51 12.1%	111 26.3%	122 28.9%	28 6.6%	59 14.0%	70 16.6%
	中部	1,234 100.0%	246 19.9%	404 32.7%	308 25.0%	117 9.5%	139 11.3%	218 17.7%
	関西	1,325 100.0%	258 19.5%	412 31.1%	332 25.1%	121 9.1%	153 11.5%	236 17.8%
	中国・四国	771 100.0%	184 23.9%	249 32.3%	194 25.2%	53 6.9%	61 7.9%	125 16.2%
	九州	1,254 100.0%	298 23.8%	442 35.2%	331 26.4%	109 8.7%	122 9.7%	175 14.0%
診療科別	内科系	2,979 100.0%	639 21.5%	922 30.9%	768 25.8%	239 8.0%	294 9.9%	558 18.7%
	外科系	3,201 100.0%	645 20.1%	1,088 34.0%	809 25.3%	277 8.7%	405 12.7%	519 16.2%
	その他	583 100.0%	120 20.6%	178 30.5%	159 27.3%	59 10.1%	75 12.9%	83 14.2%
	無回答	92 100.0%	24 26.1%	24 26.1%	21 22.8%	5 5.4%	6 6.5%	10 10.9%

③ 看護師の傾向

ア. 年代別

年代別でみると、年代があがるほど「患者を紹介する頻度が増す」、「機関相互の役割分担が明確になる」といった項目で回答割合が高くなるが、回答傾向に大きな差は見られない。

イ. 種別

DPC の導入状況でみると、調査協力病院で各項目への回答割合がやや高いが、回答傾向に大きな差は見られない。

ウ. 設置主体別

設置主体別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

エ. 地域別

地域別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

オ. 診療科別

診療科別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

	サンプル数	患者を紹介する頻度が増す	機関相互の役割分担が明確になる	医療連携クリティカルパスなどが進む	地域医療全体の質の向上につながる	患者へのわかりやすい情報提供につながる	その他	
看護師全体	21,600 100.0%	4,220 19.5%	5,856 27.1%	6,298 29.2%	4,391 20.3%	6,367 29.5%	1,316 6.1%	
年齢別	20歳未満	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%
	20歳代	12,237 100.0%	1,904 15.6%	2,781 22.7%	3,528 28.8%	2,498 20.4%	3,619 29.6%	775 6.3%
	30歳代	5,228 100.0%	1,104 21.1%	1,559 29.8%	1,518 29.0%	1,027 19.6%	1,505 28.8%	349 6.7%
	40歳代	2,573 100.0%	750 29.1%	956 37.2%	807 31.4%	528 20.5%	761 29.6%	135 5.2%
	50歳代	1,076 100.0%	362 33.6%	448 41.6%	326 30.3%	253 23.5%	366 34.0%	33 3.1%
	60歳代以上	22 100.0%	8 36.4%	9 40.9%	7 31.8%	8 36.4%	8 36.4%	0 0.0%
	無回答	462 100.0%	92 19.9%	103 22.3%	111 24.0%	77 16.7%	107 23.2%	24 5.2%
	種別	DPC病院	8,490 100.0%	1,507 17.8%	2,268 26.7%	2,395 28.2%	1,512 17.8%	2,464 29.0%
試行的適用病院		10,390 100.0%	2,193 21.1%	2,790 26.9%	3,026 29.1%	2,218 21.3%	2,984 28.7%	577 5.6%
調査協力病院		2,720 100.0%	520 19.1%	798 29.3%	877 32.2%	661 24.3%	919 33.8%	146 5.4%
設置主体別	大学病院	8,432 100.0%	1,494 17.7%	2,238 26.5%	2,369 28.1%	1,503 17.8%	2,448 29.0%	592 7.0%
	国立病院	2,016 100.0%	452 22.4%	603 29.9%	568 28.2%	433 21.5%	592 29.4%	129 6.4%
	社会保険病院	3,182 100.0%	749 23.5%	900 28.3%	996 31.3%	658 20.7%	872 27.4%	162 5.1%
	公的病院	1,062 100.0%	234 22.0%	351 33.1%	351 33.1%	251 23.6%	326 30.7%	57 5.4%
	民間病院	6,908 100.0%	1,291 18.7%	1,764 25.5%	2,014 29.2%	1,546 22.4%	2,129 30.8%	376 5.4%
地域別	北海道	1,654 100.0%	300 18.1%	466 28.2%	449 27.1%	268 16.2%	412 24.9%	107 6.5%
	東北	1,742 100.0%	351 20.1%	454 26.1%	400 23.0%	323 18.5%	463 26.6%	99 5.7%
	関東	3,385 100.0%	569 16.8%	798 23.6%	964 28.5%	747 22.1%	1,131 33.4%	187 5.5%
	東京	1,611 100.0%	244 15.1%	391 24.3%	489 30.4%	254 15.8%	509 31.6%	118 7.3%
	中部	3,529 100.0%	673 19.1%	936 26.5%	1,061 30.1%	744 21.1%	1,037 29.4%	238 6.7%
	関西	3,795 100.0%	706 18.6%	1,036 27.3%	1,112 29.3%	786 20.7%	1,161 30.6%	251 6.6%
	中国・四国	2,391 100.0%	564 23.6%	691 28.9%	685 28.6%	492 20.6%	635 26.6%	119 5.0%
	九州	3,493 100.0%	813 23.3%	1,084 31.0%	1,138 32.6%	777 22.2%	1,019 29.2%	197 5.6%
診療科別	内科系	7,457 100.0%	1,496 20.1%	1,992 26.7%	2,034 27.3%	1,590 21.3%	2,113 28.3%	439 5.9%
	外科系	8,978 100.0%	1,813 20.2%	2,483 27.7%	2,852 31.8%	1,734 19.3%	2,682 29.9%	553 6.2%
	その他	4,497 100.0%	791 17.6%	1,220 27.1%	1,228 27.3%	930 20.7%	1,395 31.0%	297 6.6%
	無回答	668 100.0%	120 18.0%	161 24.1%	184 27.5%	137 20.5%	177 26.5%	27 4.0%

④ DPCの理解度との関連

DPCの理解度との関連性をみると、DPCの診断群分類、包括の範囲の理解度が高いほど「患者を紹介する頻度が増す」、「機関相互の役割分担が明確になる」という回答割合が高くなるが、回答傾向に大きな差は見られない。

	サンプル数	患者を紹介する頻度が増す	機関相互の役割分担が明確になる	医療連携クリティカルパスなどが進む	地域医療全体の質の向上につながる	患者へのわかりやすい情報提供につながる	その他	
全体	29,173 100.0%	5,785 19.8%	8,235 28.2%	8,223 28.2%	5,079 17.4%	7,296 25.0%	2,535 8.7%	
DPCの理解度(診断群分類(質問1)について)	よく理解している	513 100.0%	155 30.2%	217 42.3%	152 29.6%	95 18.5%	105 20.5%	63 12.3%
	ある程度理解している	6,129 100.0%	1,534 25.0%	2,321 37.9%	1,921 31.3%	1,017 16.6%	1,393 22.7%	639 10.4%
	どちらともいえない	3,216 100.0%	673 20.9%	947 29.4%	1,002 31.2%	647 20.1%	878 27.3%	211 6.6%
	あまり理解していない	12,605 100.0%	2,467 19.6%	3,468 27.5%	3,673 29.1%	2,350 18.6%	3,386 26.9%	875 6.9%
	まったく理解していない	6,494 100.0%	945 14.6%	1,257 19.4%	1,448 22.3%	959 14.8%	1,516 23.3%	739 11.4%
	無回答	216 100.0%	11 5.1%	25 11.6%	27 12.5%	11 5.1%	18 8.3%	8 3.7%
	DPCの理解度の包括(範囲(質問2)について)	456 100.0%	132 28.9%	183 40.1%	119 26.1%	68 14.9%	82 18.0%	65 14.3%
よく理解している	4,622 100.0%	1,188 25.7%	1,801 39.0%	1,440 31.2%	737 15.9%	974 21.1%	522 11.3%	
ある程度理解している	3,159 100.0%	690 21.8%	980 31.0%	992 31.4%	595 18.8%	866 27.4%	234 7.4%	
どちらともいえない	12,955 100.0%	2,609 20.1%	3,711 28.6%	3,904 30.1%	2,484 19.2%	3,524 27.2%	817 6.3%	
あまり理解していない	7,772 100.0%	1,155 14.9%	1,537 19.8%	1,749 22.5%	1,179 15.2%	1,829 23.5%	895 11.5%	
まったく理解していない	209 100.0%	11 5.3%	23 11.0%	19 9.1%	16 7.7%	21 10.0%	2 1.0%	
無回答								

⑤ DPC導入後の医療内容の変化との関連

DPC導入後の医療内容の変化に対する認識との関連性をみると、変化を感じている職員ほど、各項目への回答割合が高くなっている。DPC導入後の医療内容の変化に対する認識と、DPC導入による医療連携や地域医療への影響に対する認識との間には、弱い相関が見られる。

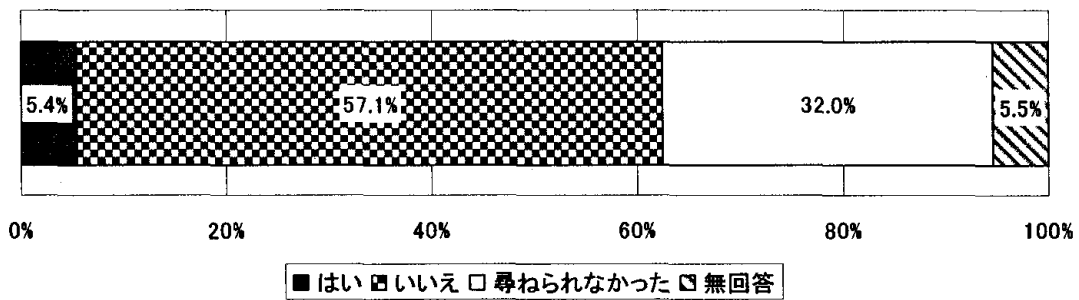
	サンプル数	患者を紹介する頻度が増す	機関相互の役割分担が明確になる	医療連携クリティカルパスなどが進む	地域医療全体の質の向上につながる	患者へのわかりやすい情報提供につながる	その他	
全体	29,173 100.0%	5,785 19.8%	8,235 28.2%	8,223 28.2%	5,079 17.4%	7,296 25.0%	2,535 8.7%	
DPC導入後の医療内容の変化(質問8)	大きく変化した	822 100.0%	294 35.8%	347 42.2%	289 35.2%	179 21.8%	208 25.3%	59 7.2%
	少し変化した	5,710 100.0%	1,635 28.6%	2,116 37.1%	2,046 35.8%	1,038 18.2%	1,553 27.2%	358 6.3%
	どちらともいえない	11,038 100.0%	1,921 17.4%	2,825 25.6%	3,158 28.6%	2,232 20.2%	3,184 28.8%	750 6.8%
	あまり変化していない	7,930 100.0%	1,487 18.8%	2,284 28.8%	2,074 26.2%	1,235 15.6%	1,787 22.5%	794 10.0%
	まったく変化していない	2,029 100.0%	277 13.7%	385 19.0%	347 17.1%	198 9.8%	294 14.5%	462 22.8%
	無回答	1,644 100.0%	171 10.4%	278 16.9%	309 18.8%	197 12.0%	270 16.4%	112 6.8%

(18)入院診療でかかる費用についての説明の有無

① 全体傾向

入院診療費用の説明については、「はい(説明している)」という回答割合はわずか5.4%しかない。半数以上が「いいえ(説明していない)」と回答しており、費用についての説明はほとんど行われていないことがうかがわれる。

医師と看護師を比較すると、医師の場合は「はい(している)」という回答割合が高く、職制との間では弱い相関が見られる。



		サンプル数	はい	いいえ	尋ねられなかった	無回答
全体		29,173 100.0%	1,573 5.4%	16,666 57.1%	9,344 32.0%	1,590 5.5%
職性別	医師	6,855 100.0%	780 11.4%	3,973 58.0%	1,937 28.3%	165 2.4%
	看護師	21,600 100.0%	754 3.5%	12,361 57.2%	7,233 33.5%	1,252 5.8%
	無回答	718 100.0%	39 5.4%	332 46.2%	174 24.2%	173 24.1%

② 医師の傾向

ア. 年代別

年代別でみると、年代があがるほど「はい（説明している）」という回答割合が高くなっている。

イ. 種別

DPC の導入状況でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

ウ. 設置主体別

設置主体別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

エ. 地域別

地域別でみると、中国・四国で「はい（説明している）」という回答割合がやや低いが、回答傾向に大きな差は見られない。

オ. 診療科別

診療科別でみると、外科系の方が「はい（説明している）」という回答割合がやや高いが、回答傾向に大きな差は見られない。

		サンプル数	はい	いいえ	尋ねられなかった	無回答
医師全体		6,855 100.0%	780 11.4%	3,973 58.0%	1,937 28.3%	165 2.4%
年代別	20歳代	1,020 100.0%	45 4.4%	644 63.1%	297 29.1%	34 3.3%
	30歳代	2,720 100.0%	258 9.5%	1,609 59.2%	791 29.1%	62 2.3%
	40歳代	1,987 100.0%	282 14.2%	1,135 57.1%	540 27.2%	30 1.5%
	50歳代	678 100.0%	138 20.4%	340 50.1%	186 27.4%	14 2.1%
	60歳代以上	118 100.0%	27 22.9%	59 50.0%	23 19.5%	9 7.6%
	無回答	332 100.0%	30 9.0%	186 56.0%	100 30.1%	16 4.8%
	種別	DPC病院	3,808 100.0%	397 10.4%	2,244 58.9%	1,069 28.1%
試行的適用病院		2,526 100.0%	332 13.1%	1,403 55.5%	737 29.2%	54 2.1%
調査協力病院		521 100.0%	51 9.8%	326 62.6%	131 25.1%	13 2.5%
設置主体別	大学病院	3,784 100.0%	393 10.4%	2,236 59.1%	1,057 27.9%	98 2.6%
	国立病院	611 100.0%	68 11.1%	358 58.6%	167 27.3%	18 2.9%
	社会保険病院	777 100.0%	107 13.8%	432 55.6%	222 28.6%	16 2.1%
	公的病院	253 100.0%	30 11.9%	157 62.1%	59 23.3%	7 2.8%
	民間病院	1,430 100.0%	182 12.7%	790 55.2%	432 30.2%	26 1.8%
地域別	北海道	454 100.0%	61 13.4%	252 55.5%	127 28.0%	14 3.1%
	東北	423 100.0%	53 12.5%	245 57.9%	114 27.0%	11 2.6%
	関東	972 100.0%	126 13.0%	555 57.1%	271 27.9%	20 2.1%
	東京	422 100.0%	51 12.1%	226 53.6%	134 31.8%	11 2.6%
	中部	1,234 100.0%	144 11.7%	708 57.4%	356 28.8%	26 2.1%
	関西	1,325 100.0%	146 11.0%	763 57.6%	390 29.4%	26 2.0%
	中国・四国	771 100.0%	56 7.3%	474 61.5%	223 28.9%	18 2.3%
	九州	1,254 100.0%	143 11.4%	750 59.8%	322 25.7%	39 3.1%
診療科別	内科系	2,979 100.0%	262 8.8%	1,775 59.6%	888 29.8%	54 1.8%
	外科系	3,201 100.0%	462 14.4%	1,820 56.9%	857 26.8%	62 1.9%
	その他	583 100.0%	44 7.5%	328 56.3%	168 28.8%	43 7.4%
	無回答	92 100.0%	12 13.0%	50 54.3%	24 26.1%	6 6.5%

③ 看護師の傾向

ア. 年代別

年代別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

イ. 種別

DPC の導入状況でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

ウ. 設置主体別

設置主体別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

エ. 地域別

地域別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

オ. 診療科別

診療科別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

		サンプル数	はい	いいえ	尋ねられなかった	無回答
看護師全体		21,600 100.0%	754 3.5%	12,361 57.2%	7,233 33.5%	1,252 5.8%
年代別	20歳未満	2 100.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%
	20歳代	12,237 100.0%	334 2.7%	7,099 58.0%	4,252 34.7%	552 4.5%
	30歳代	5,228 100.0%	190 3.6%	2,993 57.2%	1,750 33.5%	295 5.6%
	40歳代	2,573 100.0%	134 5.2%	1,437 55.8%	785 30.5%	217 8.4%
	50歳代	1,076 100.0%	82 7.6%	573 53.3%	287 26.7%	134 12.5%
	60歳代以上	22 100.0%	1 4.5%	9 40.9%	9 40.9%	3 13.6%
	無回答	462 100.0%	13 2.8%	249 53.9%	149 32.3%	51 11.0%
種別	DPC病院	8,490 100.0%	252 3.0%	4,853 57.2%	2,902 34.2%	483 5.7%
	試行的適用病院	10,390 100.0%	426 4.1%	5,838 56.2%	3,479 33.5%	647 6.2%
	調査協力病院	2,720 100.0%	76 2.8%	1,670 61.4%	852 31.3%	122 4.5%
設置主体別	大学病院	8,432 100.0%	249 3.0%	4,820 57.2%	2,881 34.2%	482 5.7%
	国立病院	2,016 100.0%	75 3.7%	1,180 58.5%	655 32.5%	106 5.3%
	社会保険病院	3,182 100.0%	129 4.1%	1,815 57.0%	1,075 33.8%	163 5.1%
	公的病院	1,062 100.0%	23 2.2%	628 59.1%	362 34.1%	49 4.6%
	民間病院	6,908 100.0%	278 4.0%	3,918 56.7%	2,260 32.7%	452 6.5%
地域別	北海道	1,654 100.0%	46 2.8%	954 57.7%	561 33.9%	93 5.6%
	東北	1,742 100.0%	89 5.1%	919 52.8%	570 32.7%	164 9.4%
	関東	3,385 100.0%	131 3.9%	1,884 55.7%	1,165 34.4%	205 6.1%
	東京	1,611 100.0%	65 4.0%	904 56.1%	567 35.2%	75 4.7%
	中部	3,529 100.0%	97 2.7%	2,088 59.2%	1,152 32.6%	192 5.4%
	関西	3,795 100.0%	114 3.0%	2,202 58.0%	1,289 34.0%	190 5.0%
	中国・四国	2,391 100.0%	79 3.3%	1,374 57.5%	798 33.4%	140 5.9%
	九州	3,493 100.0%	133 3.8%	2,036 58.3%	1,131 32.4%	193 5.5%
診療科別	内科系	7,457 100.0%	170 2.3%	4,390 58.9%	2,512 33.7%	385 5.2%
	外科系	8,978 100.0%	303 3.4%	5,137 57.2%	3,043 33.9%	495 5.5%
	その他	4,497 100.0%	250 5.6%	2,454 54.6%	1,484 33.0%	309 6.9%
	無回答	668 100.0%	31 4.6%	380 56.9%	194 29.0%	63 9.4%

④ DPCの理解度との関連

DPCの理解度との関連性をみると、DPCの診断群分類、包括の範囲の理解度が高い職員では「はい（説明している）」という回答割合が高い。DPCの理解度と退院に対する入院診療費用の説明の状況との関係は有意であり、相関が見られる。（質問2とのクロス分析：分割表分析係数=0.2059、P値<0.01）

		サンプル数	はい	いいえ	尋ねられなかった	無回答
全体		29,173 100.0%	1,573 5.4%	16,666 57.1%	9,344 32.0%	1,590 5.5%
DPCの理解度（質問1）について	よく理解している	513 100.0%	141 27.5%	227 44.2%	128 25.0%	17 3.3%
	ある程度理解している	6,129 100.0%	680 11.1%	3,341 54.5%	1,876 30.6%	232 3.8%
	どちらともいえない	3,216 100.0%	152 4.7%	1,748 54.4%	1,164 36.2%	152 4.7%
	あまり理解していない	12,605 100.0%	465 3.7%	7,395 58.7%	4,078 32.4%	667 5.3%
	まったく理解していない	6,494 100.0%	130 2.0%	3,877 59.7%	2,050 31.6%	380 5.9%
	無回答	216 100.0%	2 0.9%	43 19.9%	30 13.9%	141 65.3%
DPCの理解度の包括の範囲（質問2）について	よく理解している	456 100.0%	124 27.2%	199 43.6%	119 26.1%	14 3.1%
	ある程度理解している	4,622 100.0%	614 13.3%	2,445 52.9%	1,396 30.2%	167 3.6%
	どちらともいえない	3,159 100.0%	184 5.8%	1,703 53.9%	1,100 34.8%	172 5.4%
	あまり理解していない	12,955 100.0%	502 3.9%	7,578 58.5%	4,204 32.5%	671 5.2%
	まったく理解していない	7,772 100.0%	147 1.9%	4,706 60.6%	2,493 32.1%	426 5.5%
	無回答	209 100.0%	2 1.0%	35 16.7%	32 15.3%	140 67.0%

⑤ クリティカルパスの利用状況との関連

クリティカルパスの利用状況との関連性をみると、クリティカルパスの利用状況と入院診療費用の説明の状況との関係には弱い相関が見られる。

		サンプル数	はい	いいえ	尋ねられなかった	無回答
全体		29,173 100.0%	1,573 5.4%	16,666 57.1%	9,344 32.0%	1,590 5.5%
クリティカルパス（質問6）の利用状況	よく利用されている	6,503 100.0%	572 8.8%	3,485 53.6%	2,155 33.1%	291 4.5%
	少し利用されている	9,020 100.0%	425 4.7%	5,331 59.1%	2,896 32.1%	368 4.1%
	どちらともいえない	6,674 100.0%	263 3.9%	3,889 58.3%	2,221 33.3%	301 4.5%
	あまり利用されていない	3,539 100.0%	164 4.6%	2,144 60.6%	1,075 30.4%	156 4.4%
	まったく利用されていない	2,374 100.0%	122 5.1%	1,386 58.4%	750 31.6%	116 4.9%
	無回答	1,063 100.0%	27 2.5%	431 40.5%	247 23.2%	358 33.7%

2. 患者満足度調査

2-1. サンプル数および回答者の属性

(1) サンプル数

22,641 サンプル (配布数 35,968、回収率 62.9%)

(2) 回答者の属性

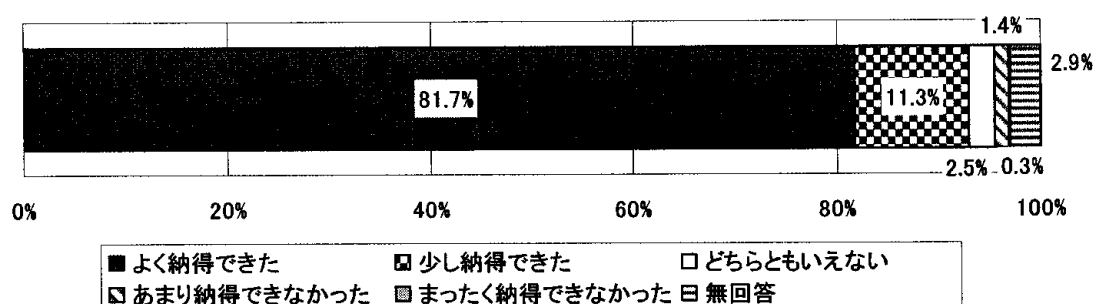
		人数	構成比
総数		22,641	100.0%
性別	男性	11,622	51.3%
	女性	10,553	46.6%
	無回答	466	2.1%
年齢	20歳未満	1,708	7.5%
	20歳代	1,289	5.7%
	30歳代	1,869	8.3%
	40歳代	1,790	7.9%
	50歳代	3,689	16.3%
	60歳代	4,885	21.6%
	70歳代	4,856	21.4%
	80歳代以上	1,862	8.2%
	無回答	693	3.1%
地域	北海道	1,682	7.4%
	東北	1,830	8.1%
	東京	3,893	17.2%
	関東	1,844	8.1%
	中部	3,743	16.5%
	関西	3,846	17.0%
	中国・四国	2,569	11.3%
	九州	3,234	14.3%
種別	DPC病院	6,791	30.0%
	試行的適用病院	11,932	52.7%
	調査協力病院	3,918	17.3%
入院回数	初めて	10,875	48.0%
	2回目	4,858	21.5%
	3回目以上	6,307	27.9%
	無回答	601	2.7%
退院後の予定	自宅療養	19,515	86.2%
	他病院への転院	1,063	4.7%
	その他	824	3.6%
	無回答	1,239	5.5%

2-2. 調査結果

(1) 入院前の説明に対する納得度

① 全体傾向

入院前の説明については、「よく納得できた」という回答が81.7%と非常に多く、「少し納得できた」(11.3%)という回答とあわせ、9割以上の患者が納得していると回答しており、高い評価が得られている。



② 属性によるクロス分析

ア. 性別

性別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

イ. 年代別

年代別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

ウ. 種別

DPCの導入状況でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

エ. 設置主体別

設置主体別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

オ. 地域別

地域別でみると、東北で「よく納得できた」という回答割合がやや低く、「少し納得できた」という回答割合が高くなっているが、回答傾向に大きな差は見られない。

カ. 退院後の予定

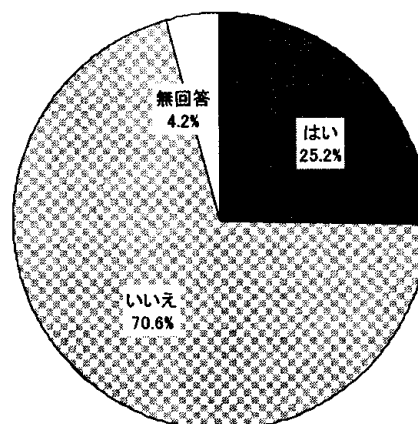
退院後の予定との関連性をみると、他の病院への転院で「よく納得できた」という回答割合がやや低く、「少し納得できた」という回答割合が高くなっているが、回答傾向に大きな差は見られない。

	サンプル数	よく納得できた	少し納得できた	どちらともいえない	あまり納得できなかった	まったく納得できなかった	無回答	
全体	22,641 100.0%	18,487 81.7%	2,552 11.3%	573 2.5%	314 1.4%	59 0.3%	656 2.9%	
性別	男性	11,622 100.0%	9,545 82.1%	1,328 11.4%	311 2.7%	182 1.6%	33 0.3%	223 1.9%
	女性	10,553 100.0%	8,709 82.5%	1,179 11.2%	253 2.4%	125 1.2%	25 0.2%	262 2.5%
	無回答	466 100.0%	233 50.0%	45 9.7%	9 1.9%	7 1.5%	1 0.2%	171 36.7%
年代別	10歳未満	1,332 100.0%	1,116 83.8%	169 12.7%	26 2.0%	18 1.4%	2 0.2%	1 0.1%
	10歳代	376 100.0%	301 80.1%	49 13.0%	20 5.3%	2 0.5%	1 0.3%	3 0.8%
	20歳代	1,289 100.0%	1,034 80.2%	170 13.2%	56 4.3%	17 1.3%	2 0.2%	10 0.8%
	30歳代	1,869 100.0%	1,547 82.8%	221 11.8%	58 3.1%	25 1.3%	9 0.5%	9 0.5%
	40歳代	1,790 100.0%	1,439 80.4%	224 12.5%	55 3.1%	33 1.8%	9 0.5%	30 1.7%
	50歳代	3,689 100.0%	2,995 81.2%	449 12.2%	104 2.8%	65 1.8%	5 0.1%	71 1.9%
	60歳代	4,885 100.0%	4,071 83.3%	544 11.1%	96 2.0%	54 1.1%	11 0.2%	109 2.2%
	70歳代	4,856 100.0%	4,050 83.4%	482 9.9%	94 1.9%	56 1.2%	13 0.3%	161 3.3%
	80歳代	1,653 100.0%	1,381 83.5%	149 9.0%	38 2.3%	24 1.5%	3 0.2%	58 3.5%
	90歳代	202 100.0%	163 80.7%	20 9.9%	5 2.5%	2 1.0%	0 0.0%	12 5.9%
	100歳以上	7 100.0%	5 71.4%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%
	無回答	693 100.0%	385 55.6%	75 10.8%	20 2.9%	18 2.6%	4 0.6%	191 27.6%
種別	DPC病院	6,791 100.0%	5,574 82.1%	788 11.6%	147 2.2%	96 1.4%	20 0.3%	166 2.4%
	試行的適用病院	11,932 100.0%	9,707 81.4%	1,342 11.2%	336 2.8%	169 1.4%	29 0.2%	349 2.9%
	調査協力病院	3,918 100.0%	3,206 81.8%	422 10.8%	90 2.3%	49 1.3%	10 0.3%	141 3.6%
設置主体別	大学病院	6,465 100.0%	5,278 81.6%	770 11.9%	142 2.2%	92 1.4%	20 0.3%	163 2.5%
	国立病院	2,547 100.0%	2,137 83.9%	271 10.6%	42 1.6%	29 1.1%	4 0.2%	64 2.5%
	社会保険病院	4,457 100.0%	3,542 79.5%	542 12.2%	166 3.7%	67 1.5%	16 0.4%	124 2.8%
	公的病院	1,929 100.0%	1,573 81.5%	215 11.1%	40 2.1%	29 1.5%	7 0.4%	65 3.4%
	民間病院	7,243 100.0%	5,957 82.2%	754 10.4%	183 2.5%	97 1.3%	12 0.2%	240 3.3%
	北海道	1,682 100.0%	1,383 82.2%	178 10.6%	47 2.8%	14 0.8%	3 0.2%	57 3.4%
東北	1,830 100.0%	1,398 76.4%	272 14.9%	96 5.2%	20 1.1%	4 0.2%	40 2.2%	
関東	3,893 100.0%	3,200 82.2%	404 10.4%	97 2.5%	61 1.6%	12 0.3%	119 3.1%	
東京	1,844 100.0%	1,537 83.4%	194 10.5%	38 2.1%	30 1.6%	6 0.3%	39 2.1%	
中部	3,743 100.0%	3,043 81.3%	453 12.1%	87 2.3%	48 1.3%	6 0.2%	106 2.8%	
関西	3,670 100.0%	3,143 85.6%	436 11.9%	95 2.6%	56 1.5%	11 0.3%	105 2.9%	
中国・四国	2,569 100.0%	2,085 81.2%	288 11.2%	47 1.8%	38 1.5%	5 0.2%	106 4.1%	
九州	3,234 100.0%	2,698 83.4%	327 10.1%	66 2.0%	47 1.5%	12 0.4%	84 2.6%	
退院後の予定	自宅	19,515 100.0%	16,203 83.0%	2,157 11.1%	468 2.4%	260 1.3%	47 0.2%	380 1.9%
	他病院への転院	1,063 100.0%	822 77.3%	141 13.3%	34 3.2%	22 2.1%	5 0.5%	39 3.7%
	その他	824 100.0%	661 80.2%	112 13.6%	26 3.2%	10 1.2%	2 0.2%	13 1.6%
	無回答	1,239 100.0%	801 64.6%	142 11.5%	45 3.6%	22 1.8%	5 0.4%	224 18.1%

(2) 入院前の費用に関する説明の有無

① 全体傾向

入院前の費用に関する説明については、「はい（あった）」という回答は 25.2%しかなく、「いいえ（なかった）」という回答割合が 70.6%と非常に高い。入院前の費用に関する説明は十分に行われていないことがうかがわれる。



② 属性によるクロス分析

ア. 性別

性別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

イ. 年代別

年代別でみると、20歳代と90歳代で「はい（あった）」という回答割合がやや高いが、その他の年代では大きな差は見られない。

ウ. 種別

DPCの導入状況でみると、試行的適用病院で「はい（あった）」という回答割合がやや高くなっているが、回答傾向に大きな差は見られない。

エ. 設置主体別

設置主体別でみると、社会保険病院や民間病院で「はい（あった）」という回答割合がやや高いのに対し、国立病院および公的病院はやや低く、設置主体による傾向の違いが見られる。

オ. 地域別

地域別でみると、「はい（あった）」という回答割合は、東京や東北でやや高いのに対し、中国・四国、中部、北海道、関西ではやや低くなっており、地域による回答傾向の違いが見られる。

カ. 退院後の予定

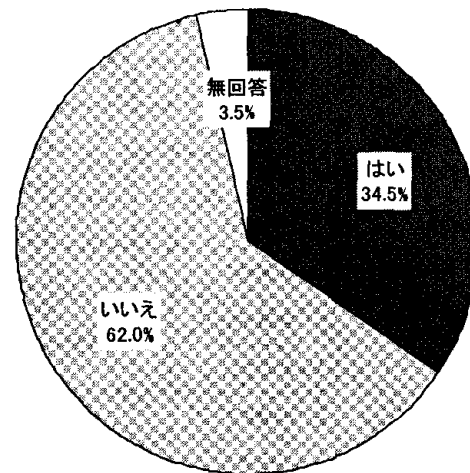
退院後の予定との関連性をみると、回答傾向に大きな差は見られない。

		サンプル数	はい	いいえ	無回答	
全体		22,641 100.0%	5,698 25.2%	15,990 70.6%	953 4.2%	
性別	男性	11,622 100.0%	3,087 26.6%	8,155 70.2%	380 3.3%	
	女性	10,553 100.0%	2,541 24.1%	7,618 72.2%	394 3.7%	
	無回答	466 100.0%	70 15.0%	217 46.6%	179 38.4%	
年代別	10歳未満	1,332 100.0%	357 26.8%	955 71.7%	20 1.5%	
	10歳代	376 100.0%	116 30.9%	244 64.9%	16 4.3%	
	20歳代	1,289 100.0%	404 31.3%	860 66.7%	25 1.9%	
	30歳代	1,869 100.0%	557 29.8%	1,283 68.6%	29 1.6%	
	40歳代	1,790 100.0%	446 24.9%	1,318 73.6%	26 1.5%	
	50歳代	3,689 100.0%	874 23.7%	2,709 73.4%	106 2.9%	
	60歳代	4,885 100.0%	1,096 22.4%	3,632 74.4%	157 3.2%	
	70歳代	4,856 100.0%	1,234 25.4%	3,357 69.1%	265 5.5%	
	80歳代	1,653 100.0%	421 25.5%	1,141 69.0%	91 5.5%	
	90歳代	202 100.0%	63 31.2%	123 60.9%	16 7.9%	
	100歳以上	7 100.0%	2 28.6%	5 71.4%	0 0.0%	
	無回答	693 100.0%	128 18.5%	363 52.4%	202 29.1%	
	種別	DPC病院	6,791 100.0%	1,568 23.1%	4,960 73.0%	263 3.9%
		試行的適用病院	11,932 100.0%	3,238 27.1%	8,203 68.7%	491 4.1%
調査協力病院		3,918 100.0%	892 22.8%	2,827 72.2%	199 5.1%	
設置主体別	大学病院	6,465 100.0%	1,485 23.0%	4,727 73.1%	253 3.9%	
	国立病院	2,547 100.0%	496 19.5%	1,937 76.1%	114 4.5%	
	社会保険病院	4,457 100.0%	1,187 26.6%	3,101 69.6%	169 3.8%	
	公的病院	1,929 100.0%	398 20.6%	1,437 74.5%	94 4.9%	
	民間病院	7,243 100.0%	2,132 29.4%	4,788 66.1%	323 4.5%	
	地域別	北海道	1,682 100.0%	404 24.0%	1,204 71.6%	74 4.4%
東北	1,830 100.0%	542 29.6%	1,226 67.0%	62 3.4%		
関東	3,893 100.0%	1,027 26.4%	2,705 69.5%	161 4.1%		
東京	1,844 100.0%	583 31.6%	1,196 64.9%	65 3.5%		
中部	3,743 100.0%	875 23.4%	2,698 72.1%	170 4.5%		
関西	3,846 100.0%	906 23.6%	2,792 72.6%	148 3.8%		
中国・四国	2,569 100.0%	531 20.7%	1,899 73.9%	139 5.4%		
九州	3,234 100.0%	830 25.7%	2,270 70.2%	134 4.1%		
退院後の予定	自宅	19,515 100.0%	4,868 24.9%	14,022 71.9%	625 3.2%	
	他病院への転院	1,063 100.0%	264 24.8%	745 70.1%	54 5.1%	
	その他	824 100.0%	247 30.0%	545 66.1%	32 3.9%	
	無回答	1,239 100.0%	319 25.7%	678 54.7%	242 19.5%	

(3) 入院医療費の算定方法が変わったことの認知状況(DPC 病院・試行的適用病院の患者のみ回答)

① 全体傾向

入院医療費の算定方法が変わったことについては、「はい (知っていた)」という回答割合が 34.5%に対して、「いいえ (知らなかった)」という回答割合が 62.0%と高い。入院医療費の算定方法の変化については十分に認知されていないことがうかがわれる。



② 属性によるクロス分析

ア. 性別

性別で見ると、回答傾向に大きな差は見られない。

イ. 年代別

年代別で見ると、年齢が上がるほど「はい (知っていた)」という回答割合が高くなる傾向が見られる。

ウ. 種別

DPC の導入状況で見ると、回答傾向に大きな差は見られない。

エ. 設置主体別

設置主体別で見ると、公的病院で「はい (知っていた)」という回答割合が低いですが、その他については大きな差は見られない。

オ. 地域別

地域別で見ると、北海道で「はい (知っていた)」という回答割合がやや高いが、回答傾向に大きな差は見られない。

カ. 退院後の予定

退院後の予定との関連性を見ると、回答傾向に大きな差は見られない。